

いろいろなレジ袋 はじめようマイバッグ



～1月23日からレジ袋の有料化が始まります～

地球温暖化防止と循環型社会を築くため、1月23日(金)から市内5事業者で、レジ袋の有料化(レジ袋の無料配布中止)が実施されます。買い物にはマイバッグを持って出掛けましょう。

すぐできる簡単なことから環境によいことを始めませんか。

レジ袋の削減及びマイバッグ推進委員会
(事務局 環境課資源リサイクル係)

☎ 1149

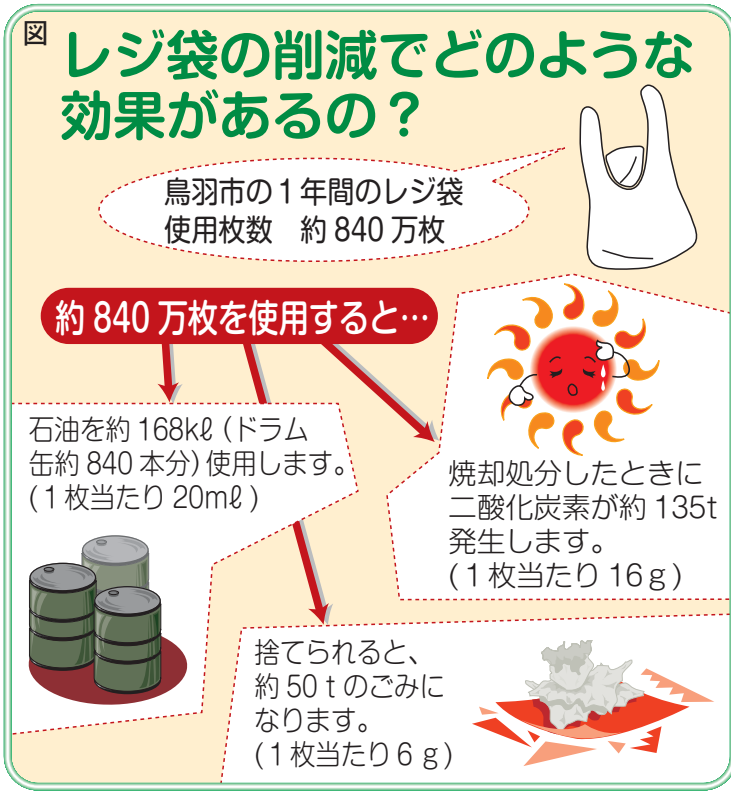
レジ袋の削減やマイバッグ推進など についての協定が結ばれました

11月28日、レジ袋の削減及びマイバッグ推進委員会、市内5事業者、市民団体、鳥羽商工会議所、鳥羽市、三重県および県地球温暖化防止活動推進センターの代表者が出席し、市役所で「鳥羽市におけるレジ袋の削減及びマイバッグ推進に関する協定」の締結式を行いました。



有料化を実施する事業者(店舗)

- イオンリテール株式会社
(ジャスコ鳥羽店)
- 株式会社ぎゅーとら
(鳥羽東店、鳥羽西店)
- 有限会社鳥羽勤労者百貨店
- 鳥羽志摩農業協同組合
(鳥羽支店、鳥羽支店あぐり相
差、鳥羽支店あぐり菅島、
鳥羽支店あぐり本浦、鳥羽
支店あぐり桃取)
- 有限会社パール食品店



ご理解とご協力をお願いします

市では、市内事業者、市民団体とともに「レジ袋の削減及びマイバッグ推進委員会」を立ち上げ、ごみ問題の一つになっていくレジ袋の削減とマイバッグの推進運動を展開するための検討を重ねてきました。

その中で、レジ袋の有料化を進めることを決定し、市内5事業者の賛同を得て、実施されることになりました。

どうしてレジ袋を有料化するの？

地球温暖化防止と循環型社会構築のために誰もができる身近な方法の一つとして、この運動を実施します。

現在、国内で年間約305億枚のレジ袋が使用されているといわれており、鳥羽市でも年間約840万枚使用されています。

レジ袋は、もとは石油から作られており、製造するときもごみとして焼却処分するときも地球温暖化の原因となります。

二酸化炭素を排出します。レジ袋の使用量を抑制することができれば、石油の消費量が抑えられ、二酸化炭素の排出量、さらには、ごみを減らすことにつながります。(図参照)

今回のレジ袋の有料化によって、レジ袋の削減とマイバッグ持参率の向上を実現し、「ごみの発生抑制」を推進していきたいと思えます。

レジ袋はごみになるの？

レジ袋の料金については、各事業者で決めていただきます。すでにレジ袋有料化を実施している他の地域では、1枚につき5円が多いようです。

買い物するときはマイバッグを

買い物するときは、何度でも使えるマイバッグやマイバスケットを持参しましょう。マイバッグは、店で買ったものでも手作りでも結構です。以前も買ったレジ袋をたたくで持つについても便利です。当たり前のようにもらっているレジ袋をもらわないことをきっかけに、一人ひとりが普段の生活を見直していけば、いろいろな環境問題も解決していくのではないのでしょうか。

③

マイバッグは、レジ袋の代わり。レジに着いてから使しましょう。

②

お買い物には、お店に備え付けの買物カゴを使いましょう。

①

マイバッグは、折りたたんだままお買い物しましょう。

マイバッグお買い物マナー

マイバッグで買い物するとき、次のようなマナーを心掛けましょう。

レジ袋有料化参加事業者を募集しています

マイバッグ持参を促進し、レジ袋削減に取り組むため、「いらんなあレジ袋 はじめようマイバッグ運動」に参加していただける事業所を募集しています。

くわしくは、レジ袋の削減及びマイバッグ推進委員会（事務局 環境課 資源リサイクル係）へお問い合わせください。



レジ袋ない・ない君